



里美かし祭開催

常陸太田市

議会だより

Hitachiota city council

No. 170

令和4年11月25日号

常陸太田市議会



主な内容

- | | | | |
|-------------|-----------|----------|-------------|
| ●正副議長就任あいさつ | 2 | ●議案質疑 | 10 |
| ●議案賛否一覧 | 4~5 | ●常任委員会審査 | 11~12 |
| ●一般質問 | 6~9 | ●決算特別委員会 | 12 |

第4回臨時会で新議長・副議長が決定

第4回臨時会（8月19日）において、議長・副議長の選挙が行われ投票の結果、議長に藤田謙二氏、副議長に深谷渉氏が当選しました。

議長 藤田 謙二



【主な略歴】市議4期
常陸太田市議会副議長
議会運営委員会委員長
産業建設委員会委員長
決算特別委員会委員長

副議長 深谷 渉



【主な略歴】市議5期
議会運営委員会委員長
文教民生委員会委員長
決算特別委員会委員長
議員定数検討特別委員会委員長

正副議長就任あいさつ

このたびは、同僚議員各位のご推挙をいただき、令和4年第4回臨時会におきまして、議長、副議長に選出されました。誠に光栄であり、その重責に身の引き締まる思いであります。

現在、本市において、第6次総合計画基本計画に基づき、「幸せを感じ、暮らし続けたいと思うまち常陸太田」を目指し、さまざまな施策を進めているところであります。

市議会といたしましても二元代表制の一翼として、議会の権能を十分に發揮するとともに、市民の皆さまの思いをしっかりと受け止めて、17人の全議員が一丸となり、さまざまな課題に積極的に取り組んでまいります。

特に、これまでの議会活性化の流れを促進すべく、「身近な議会」・「監視機能及び提案の充実」・「ICT化の推進」の3項目を中心に、地域課題の解決のため、議会機能の強化に努めてまいります。

市民の皆さまには、今後とも、常陸太田市議会に對しまして、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。あいさつとさせていただきます。

常任委員会・

議会運営委員会等の

委員が決まりました

議会運営委員会は、議会運営全般について協議や意見調整を行います。

議会運営委員会



委員長	茅高	根木	猛将
副委員長	高菊	星池	幸美
委員	小森	室山	隆政
委員			勝勝
委員			信一

常任委員会の構成

常陸太田市議会では、市の事業部門を3つに分けて所管の常任委員会が専門的に審査を行い、その結果を本会議における決定に役立てています。

総務委員会

総務委員会は、政策推進室、総務部、企画部、出納室、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項についての審査を行います。



委員長	菊池勝美
副委員長	茅根猛
委員	後藤守
委員	平山晶邦
委員	深谷涉
委員	鴨志田悟

文教民生委員会

文教民生委員会は、市民生活部、保健福祉部、教育委員会に属する事項についての審査を行います。



委員長	小室信隆
副委員長	益子慎哉
委員	宇野隆子
委員	高木将
委員	藤田謙二
委員	根本仁

産業建設委員会

産業建設委員会は、農政部、商工観光部、建設部、上下水道部、農業委員会に属する事項についての審査を行います。



委員長	森山一政
副委員長	高星勝幸
委員	成井小太郎
委員	深谷秀峰
委員	石川剛

第4回臨時会・第5回定例会

提案理由説明(要旨)



宮田 達夫 市長

第4回臨時会(8月19日)は、四季の丘はたそめ及び東部土地区画整理事業区域における公共下水道事業の不具合が発生したことに伴う工法検討・全体計画等策定のための委託料の補正予算1件、監査委員の選任1件であります。

また、第5回定例会(9月1日～21日)は、令和3年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告が各1件、条例の一部改正2件、工事等委託契約の一部変更1件、令和3年度歳入歳出決算認定9件、令和4年度補正予算6件、合わせまして20件であります。

補正予算については、一般会計及び水道事業会計において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した同感染症対策及びコロナ禍における原油価格・物価高騰対策に係る費用を計上しました。なお、会期中に人事案件3件を追加提案する予定です。

議案第85号は公共下水道の不適切対応で発生した不具合等への対策費用や信用回復に資することを目的に、特別職及び職員の給与を減額するため、関係条例の一部改正を行うものです。

第4回臨時会・第5回定例会 議案賛否一覧

△全会一致で可決・同意・認定・採択・継続審査とした議案▽

議 案 名			付託委員会	議決結果
第4回臨時会				
議案第65号	令和4年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算（第2号）について	本会議	原案可決	
議案第66号	常陸太田市監査委員の選任について	本会議	原案同意	
第5回定例会				
報告第13号	令和3年度決算に基づく健全化比率の報告について	本会議	報 告	
報告第14号	令和3年度決算に基づく資金不足比率の報告について	本会議	報 告	
議案第67号	常陸太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総務	原案可決	

議案第68号	常陸太田市奨学資金貸与条例の一部改正について	文教民生	原案可決
議案第69号	市道0139号線工事等委託契約の一部変更について	産業建設	原案可決
議案第74号	令和3年度常陸太田市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	決算特別	原案可決及び認定
議案第75号	令和3年度常陸太田市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	決算特別	原案可決及び認定
議案第76号	令和3年度常陸太田市簡易水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	決算特別	原案可決及び認定
議案第78号	令和3年度茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計決算認定について	決算特別	原案認定
議案第80号	令和4年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	文教民生	原案可決

△賛否の分かれた議案▽

議案第81号	令和4年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	文教民生	原案可決
議案第82号	令和4年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	文教民生	原案可決
議案第83号	令和4年度常陸太田市水道事業会計補正予算（第1号）について	産業建設	原案可決
議案第84号	令和4年度常陸太田市簡易水道事業会計補正予算（第1号）について	産業建設	原案可決
議案第85号	常陸太田市職員の給与に関する条例等の一部改正について	総務	継続審査
議案第86号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意

議案第87号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意
議案第88号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意
請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	文教民生	採択
議員提案第4号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について	本会議	原案可決
議員派遣について			原案可決
所管事務調査及び閉会中の継続調査について			原案可決

議 案 名							付託委員会	審査結果	議員名																議決結果
議案第70号	令和3年度常陸太田市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	原案認定	×	○	○	○	○	宇野 隆子	高木 将	後藤 守	茅根 猛	成井小太郎	高星 勝幸	深谷 秀峰	益子 慎哉	平山 晶邦	深谷 涉	菊池 勝美	小室 信隆	森山 一政	鴨志田 悟	根本 仁	石川 剛	議決結果
議案第71号	令和3年度常陸太田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	原案認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
議案第72号	令和3年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	原案認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
議案第73号	令和3年度常陸太田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別	原案認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
議案第77号	令和3年度常陸太田市下水道事業等会計剰余金の処分及び決算の認定について	決算特別	原案可決及び認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決及び認定
議案第79号	令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第6号）について	総務	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願第3号	旧郡戸小学校施設利活用に関する請願	総務	不採択	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	不採択

【○…賛成 ×…反対 欠…欠席】

※議長の表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決可否が決定することができる採決権が認められています。
 （注）請願第3号は、委員会において「不採択とすべきもの」と決定し、本会議において委員会の審査のとおり「不採択とすべきものとする」とについて採決されたため、請願に賛成する議員の賛否は×と表記されます。



石川 剛
議員

問1

障がいのある方への合理的配慮について、本市における制度やサポートと投票環境向上への方策について伺いたい。

答1

総務部長 これまでも郵便投票・代理投票制度などについて、広報紙や民生委員の会議等で周知をしている。これらに加え障害者支援施設や特別支援学校などへの出前講座や、職員が障がいのある方に接する時のサ

問2 問1

選挙権行使に困難を抱える方への支援は
医療的ケア児とその家族の支援拡充を

ポート研修も有効であると考えている。こうした研修は、選挙の時だけに限らず職員の接遇能力向上にもつながることから、調査研究を行い、誰もが投票しやすい環境づくりを進めていく。

答2

保健福祉部長 医療的ケアに係る医療・福祉・教育等の関係機関との連携体制の構築に努めるとともに、相談者の状況や意向を十分把握した上で、適切な支援につながるよう対応していく。また相談支援に従事する職員のスキルアップを図り、住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう相談者に寄り添った支援に努

めていく。

教育部長 学校等で医療的ケア児に対し医療行為を行う看護師の確保を含め、医療・保健・福祉等の関係機関と連携した体制作りを進めていく。施設面においては、すでにエレベーター等の設備を備え、バリアフリー化の対応を取っている学校を拠点に、医療的ケアの必要な児童生徒の対応を図っていく。

【石川 剛 議員 質問事項】

- 障がいのある方の投票について
- 医療的ケア児について



鴨志田 悟
議員

問1

現在、地球規模での様々な環境問題がますます深刻化している。特に大きな災害にもつながる地球温暖化は私たちの身近で深刻な問題であり、その解決策の一つである循環型社会づくりについて伺いたい。

答1

市民生活部長 循環型社会形成の推進については、持続可能な開発目標であるSDGsの理念に沿った環境負荷削減を

問2 問1

地球温暖化に対応する循環型社会づくりの推進を
廃校となった学校施設の利活用の決定の視点は

問2

昨年度末廃校となった4つの廃校施設の利活用に關して、決定の視点や手順について、伺いたい。

答2

政策推進室理事 廃校施設等については、第一義的には公共施設等として検討し、次にそれが困難である場合には有償による民間事業者への譲渡等の処分をすることとしている。検討の際には、施設の現況や耐

用年数、置かれている環境、所在地における法的制限等を踏まえるとともに、費用対効果についても十分考慮する。さらに地域の抱える課題解決や地域の方々の安心安全に寄与するかなどについても検討する。利活用決定の手順については、地域においては意向調査や施設利用者との協議を、市においては各部署における施設の公共的利用に係る調査等を実施し、総合的に検討し、決定していく。

【鴨志田 悟 議員 質問事項】

- 循環型社会形成の推進について
- 廃校施設の利活用について





益子 慎哉
議員

問1

市内企業の育成や雇用の拡大、地域経済を発展させるために入札の環境整備が必要だと思いが考えを伺いたい。

答1

総務部長 市が行う入札手続きについては、工事の良質性の確保、契約手続きにおける公平性、透明性、さらに競争性といった様々な点を考慮した上でを行っている。市内の事

問2

問1 市内業者が受注できる環境整備について
問2 下水道事業における不適切な対応について

問2

公共下水道における不適切な対応において、一部の担当部課の行政ミスを全職員、退職者などの給与の減額や返納をするとの説明があったが、このような対応は全国で事例がなく、職員の仕事におけるモチベーションの低下を招くことにならないのか伺いたい。

答2

市長 全国で職員の減給

の対応は、財政難等のための事案で2件ほど把握している。職員の士気については、職場のコミュニケーション力を上げるとともに、管理職がマネジメント力を発揮して職員のモチベーションの維持に努めたい。



平山 晶邦
議員

問1

東部土地区画整理事業の進捗状況について伺いたい。

答1

建設部長 令和元年の10月に造成工事に着手し整備が進められ、A街区には株式会社フォレストモールが、B街区には株式会社カインズが令和5年春頃の店舗オープンに向けた建築工事を進めていくと伺っている。D街区北側は令和5年度中に太田警

問2

問1 東部土地区画整理事業の進捗状況は
問2 山吹運動公園新総合体育館整備の進捗は

察署開署に向け、建築工事が進められている。市は東部土地区画整理事業の早期完成に向けて、東部土地区画整理組合と連携しながら区画道路などのインフラ整備の進捗を図っていく。

問2

山吹運動公園新総合体育館整備事業基本設計の整備方針について伺いたい。

答2

教育部長 新総合体育館

整備基本計画において定めた3つの整備方針を反映させるよう基本設計を進めているところである。整備方針1つ目の、「市民の誰もが利用できる、すべての人にやさしい体育館」については、子どもから高齢者、障がいのある方々へ配慮した施設。2つ目の、「人が集い、交流の拠点となる体育館」については、スポーツ活動を通じた市民の交流、スポーツ大会はもとより、様々なイベントを開催することに

より、交流拠点の施設。3つ目の、「トップレベルの大会等に対応する体育館」については、これまで本市において観ることができなかったトップレベルの大会等の対応を可能にすることにより、これからの子どもたちにとって自らの夢や目標を育むことができる施設として整備し、市民の様々なニーズ・ライフステージに合わせた体育館とする。

【平山 晶邦 議員 質問事項】

- 東部土地区画整理事業について
- 市道0139号線について
- 山吹運動公園新総合体育館整備事業について



【益子 慎哉 議員 質問事項】

- 公共工事の入札について
- 公共下水道事業における不適切対応について
- 新総合体育館整備について





菊池 勝美
議員

問1

中利員町のガソリンスタンドより南約2kmの区間は全区間狭隘で屈曲し通勤通学に大変苦労しており、以前には交通事故も発生している。軽自動車同士のすれ違いも容易でなく、金砂地区唯一の生活道路であるが、半世紀以上にわたり取り残され、陸の孤島と呼ぶ人もいる。この区間及び下宮河内町地内の整備計画について伺いたい。

問2 問1

主要地方道常陸那珂港山方線の整備について
常陸秋そばの生産振興について

答1

建設部長 中利員町から宮の郷工業団地までの区間は、道路計画の調査検討をしている。下宮河内町地内は、今年度南側約100mの工事を予定している。来年度以降は用地が確保できた部分から工事の予定である。下宮河内町地内を優先し、進捗を見ながら中利員町南側の区間の具体化を検討する。

問2

常陸秋そばは、旧金砂郷

答2

農政部長 市では、常陸太田市産常陸秋そばのプ

ランド化を図るため、高品質なそばの生産振興と販売戦略、PR活動に取り組んできた。買取価格下落の原因は令和2年産が豊作だったことやコロナ禍で販路縮小し在庫過剰となったためと認識している。そば農家への独自支援策を行っている自治体は県内で当市のみであり、引き続き、常陸太田市産常陸秋そばの差別化を図るため、生産振興対策を講じていく。



深谷 渉
議員

問1

不適切な管理の空き地・空き家の情報提供について、提供者の分析、条例に基づいた情報提供後の市の対応状況、当該空き地・空き家の所有者の反応状況について具体的に伺う。

問2 問1

空き地・空き家の情報提供による管理について
マイナカード申請推進の今後の対策について

答1

市民生活部長 空き家等の情報提供は、空き家等や町会長からである。情報提供のあった空き家等には、提供者への

聞き取りや現地調査で、老朽度・危険度判定を実施する。その後、課税、登記、戸籍情報を収集して所有者等を特定し、現状の分る写真などを添えて、文書による指導を実施している。喫緊の対応が必要な場合は、直接、所有者宅への訪問や電話対応により指導している。

昨年度の空き家の相談件数は、計39件で、市の相談対応は、文書等による助言が38件である。

問2

マイナカードを持つていない人は、9月末までに交付申請しなければ、最高2万円分のマイナポイント付与の対象外になる。この第2弾の国の対策がなくなると申請件数が減ると危惧する。今後の推進対策について伺う。

答2

市民生活部長 現在、マイナポイント第2弾の本格開始後から、申請の件数が増加している状況である。第2弾終了後からは、デジタル化の基盤として必要不可欠な、マイナカードの普及促進を図るため、「いばらき電子申請・届出サービス」から申請することにより、一人当たり5,000円分のペイペイギフトカード又はクオカードの贈呈を実施する計画である。

【深谷 渉 議員 質問事項】

- 空き地・空き家について
- マイナンバーカードについて



【菊池 勝美 議員 質問事項】

- 生活環境基盤（幹線道路）の整備について
- 農産物の生産振興について





宇野 隆子
議員

問1

原発事故は他の事故とは全く異質である。目に見えないし広範囲に及ぶ。発生の時刻や季節などにも左右され複雑であり、全市民が安全に避難することは現実には不可能である。仮に安全に避難できたとしても故郷には戻れない。地域・家族はバラバラになる。財産や生業が奪われるなど住民のこれまでの生活は確保されない。なぜ一事業者の利益のために、市民が不安や覚悟とともに生きなければ

問2

問1

故郷には戻れない、東海第二原発は廃炉へ
全職員の給与の一部減額の方針は白紙撤回を

問2

公共下水道事業で、なぜ設計ミスが起こり、組織的なチェックが機能していなかったのか、技術者の配置など抜本的な対策が必要である。追加費用の補填は財政調整基金などを充てるべきではないか。全職員に連帯責任を負わせることは絶対あつてはならないし、市民からも「理解できない」との声が出ている。労働意欲の低下や、担当部署と他部署との関係に弊害も生じかねない。また全職

員が誇りをもって生き生きと働ける環境づくりに反する。全職員の給与の一部減額の方針は撤回すべきである。

答2

市長 費用全額を税金等で充てることは市民の理解を得られない。市職員が丸となつて信頼回復に取り組む姿勢の一つとして全職員の給与の一部を充当すること、市民の皆さんにもご理解いただきたいと考えたところである。

答1

市長 原発事故は地震等の徴があることは認識している。新安全協定には廃炉についての協議事項が含まれていないことから、再稼働の可否については総合的に判断していく。



高木 将
議員

問1

市職員の健康管理対策とハラスメントのない環境づくりについて、①時間外労働（残業）と健康管理の在り方について②一カ月超の療養休暇取得者数について③職場での業務改善の在り方についてそれぞれ伺いたい。

問2

問1

市民の命を守ることに
山吹運動公園整備について

間ドックの受診を促し、ストレッチを実施している。②現在5名が1カ月を超える療養休暇を取得している。③令和3年度には、職員の提案による業務改善6件の実施を決定しており、職員自らが、業務改善に前向きに取り組む姿勢が出てきて

地の地質調査の結果と考察について②コロナ禍にあることやロシアによるウクライナ侵攻などの影響もあり、計画当初より大幅に資材価格が高騰している現況下での建設着工時期の判断についてそれぞれ伺う。

さは、約30mと一定である。また、基礎工事は、杭を採用した工法で検討している。②国に交付申請した「都市構造再編集支援事業」の交付期間が令和8年度までの5年間であり、スケジュールの変更は今後の財源確保に影響を及ぼすことになるため予定どおり実施する。

答1

総務部長 ①残業時間は、一人当たり年平均約200時間。健康診断や人

問2

新総合体育館建設計画について①体育館建設予定

答2

教育部長 ①建物における地質調査は、7カ所を実施。調査の結果、建物を支持する地盤とした支持層までの深

【高木 将 議員 質問事項】

●市職員の健康管理について ●各種の業務契約について ●山吹運動公園整備について ●消防業務の充実について



【宇野 隆子 議員 質問事項】

●安倍晋三元首相の国葬への対応について ●東海第二原発について ●公共下水道の不適切な対応に伴う財源措置について ●市職員として誇りをもって仕事ができる職場づくりについて ●子ども医療費の完全無料化について ●安心して農業経営に励める農業支援について



議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからないことを質問する行為のことです。

議案第67号 常陸太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

(市職員の育児休業等について、国に準じて、妊娠・出産・育児等との両立支援をはかる措置を講ずるため改正するもの)

問1 男性職員の育児休業の取得状況について

答1 現在1名の男性職員が育児休業を取得しており、これまでは平成17年度に1名、平成27年度に1名の男性職員が育児休業を取得している。

議案第79号 令和4年度常陸太田市一般会計補正予算(第6号)について

(一般会計歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ10億1,989万1千円を追加し、総額を260億7,235万9千円とするもの)

問1 防災関連資器材購入費のうち、防災用パーティションの仕様等について

答1 ナイロン製で幅2.4m、奥行2.4m、高さ1.8mである。天井はなく開放型で、1張あたり1世帯4人程度を想定している。

問2 抗原検査キットの主な配布先等について

答2 避難所・避難訓練用として860人分、イベント時の検査用として560人分等、計2,600人分を計上している。

議会について教えて

シリーズ①

今回は議会の流れについて解説します。議会には、定例会と臨時会があり、定例会は、年4回(3月・6月・9月・12月)に招集され、臨時会は、急を要する場合などに特定の案件を示して招集されます。

会 期 前		議会の招集(市長が議会を招集します。)
会 期 中	本会議 【開 会】	会期の決定(会議の期間を決めます。) 諸般の報告(議長に提出された各種事項について報告します。) 提案理由説明
	本会議 【一般質問】	市政全般にわたって各議員が質問を行います。 どのような質問をするかは質問者が要旨をあらかじめ伝えます。また質問時間にも制限があり(60分)、円滑な議会運営を図っています。
	本会議 【議案質疑】	提出された議案について、議案の内容や提案の理由などについて疑問点や不明な点を尋ねます。 委員会への付託(担当する委員会に議案の審査を託します。)
	委員会	委員会の審査(議案を審査し賛成すべきかどうかを決定します。)
	本会議 【委員長報告・採決・閉会】	委員会の審査報告(各委員会の審査結果を各委員長が本会議で報告します。) 議案の討論(議案について議員が賛成・反対の立場で意見の発表をします。) 議案の採決(議案の可否について決定をします。)

総務委員会

総務委員会では、条例の一部改正2件、補正予算1件、請願1件の審査を行い、2議案を全会一致により原案可決すべきものと決定、請願1件を不採択すべきものと決定、条例の一部改正1件を継続審査すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第67号 常陸太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

（市職員の育児休業等について、国に準じた措置を講ずるため、本条例の一部を改正するもの）

問 市職員の仕事と生活の両立支援に関し、職場風土の考え方について伺いたい。

答 上司と部下がコミュニケーションを図ることのできる職場の雰囲気、職務運営上、最も重要であると考ええる。

請願第3号 旧郡戸小学校施設利活用に関する請願

（旧郡戸小学校を地域活動の拠点や災害時の一時避難所として利活用するため、市の財産として保有・保全・管理を要望するもの）

意見 体育館や校舎など、全施設を市の財産として利用する場合、郡戸地区の人口や世帯等の今後の推移を調査する必要があること、施設利用に向けて測量等の事務手続きや作業等に一定期間かかること、教育委員会へ提出された要望書を踏まえ、利活用に向けた検討が始まっていることなどから、議会で議論して結論を出す状況にはない。更に、約500億円を縮減する公共施設等再配置計画との整合性や、旧郡戸小学校がハザードマップ上の浸水想定区域の中にあること等から、防災の観点からも不採択とすべきである。

議案第85号 常陸太田市職員の給与に関する条例等の一部改正について

（公共下水道事業の不適切対応により発生した不具合等への対策費用や社会的信用の回復に資することを目的に特別職及び職員の給与を減額するため、関係条例の一部を改正するもの）

意見 十分な審議時間を要することから、ここで性急に結論を出すべきではなく、継続審査とするのが望ましい。

【委員会構成】

委員長 菊池 勝美 委員 平山 晶邦
副委員長 茅根 猛 委員 深谷 渉
委員 後藤 守 委員 鴨志田 悟

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正1件、補正予算3件、請願1件の審査を行い、付託された4議案を全会一致により原案可決すべきものと決定。請願1件を全会一致で採択すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第68号 常陸太田市奨学資金貸与条例の一部改正について（奨学生等の負担軽減及び定住促進を図るため、本条例の一部を改正するもの）

問 現在の奨学資金の助成者数について伺いたい。

答 令和3年度は18名であり、内訳は、全額免除者が5名、半額免除の方が13名である。今年度については令和5年1月からの申請受付である。

議案第82号 令和4年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算（第1号）について

（介護保険特別会計歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4487万円を追加し、総額を62億1481万2千円とするもの）

問 介護事業所台帳管理システム保守管理委託料について伺いたい。

答 国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を踏まえ、令和4年10月以降、介護職員の処遇改善のため、「介護職員等ベースアップ等支援加算」が導入されることに伴い、介護保険台帳管理システムの改修を行うものである。

請願第2号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

（地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするため、少人数学級と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度の堅持を求めるもの）

意見 教職員を取り巻く厳しい勤務状況を踏まえつつ、教育環境の改善と教育予算の確保・充実については願意妥当と認め、採択とすべきものである。

【委員会構成】

委員長 小室 信隆 委員 高木 将
副委員長 益子 慎哉 委員 藤田 謙二
委員 宇野 隆子 委員 根本 仁

産業建設委員会

産業建設委員会では、工事等委託契約の一部変更1件、補正予算2件の審査を行い、付託された3議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第69号 市道0139号線工事等委託契約の一部変更について

(令和3年6月28日に茨城県と契約し、令和4年3月22日に変更契約をした市道0139号線工事等委託契約について、契約内容に変更が生じたため)

問 非常に大幅な減額であるが、計画変更の詳細な内容について伺いたい。

答 猛禽類の営巣が確認されたため工事の一時中断や、隣接する地権者等の理解を得るために協議調整に時間を要したこと、さらに5号橋下部工事を翌年度へ先送りしたことによる。

【委員会構成】

委員長 森山 一政
委員 深谷 秀峰
副委員長 高星 勝幸
委員 石川 剛
委員 成井小太郎

決算特別委員会を開催

— 令和3年度一般会計・特別会計3件・企業会計4件・茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計を審査 —

決算に関する議案第70号から議案第78号までを審査するため、決算特別委員会が9月7日に設置されました。議長と議会選出監査委員を除く14名の議員が委員に選任され、9月14日と15日の2日間にわたり、令和3年度の各会計決算について、一般会計については、歳入279億1,170万7,674円、歳出262億2,567万6,557円、歳入歳出差引額16億8,603万1,117円について審査いたしました。

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、下水道事業等会計については賛成多数により原案認定すべきものと決定。水道事業会計、工業用水道事業会計、簡易水道事業会計は全会一致により原案可決及び認定すべきものと決定。茨城北農業共済事務組合農業共済事業会計は全会一致により原案認定すべきものと決定しました。



委員長 菊池 勝美
副委員長 後藤 守

— 主な質疑内容 —

問 市税の収入未済額の分析及びどのような対応を取っているのか伺いたい。

答 市民税については522名、法人市民税については19社、固定資産税・都市計画税については456名、軽自動車税については339名が未納者数である。複数年にまたがっている人数は市民税が80名、法人市民税が2社、固定資産税・都市計画税が188名、軽自動車税が141名である。また、対応については、滞納整理方針を作成し課内全員で意思統一を図り、各滞納者の事案ごとの状況把握に努め、適正な滞納整理を進めている。

問 森林整備意向調査の進捗状況等について伺いたい。

答 令和3年度、太田南部地区と里美北部地区、対象人数1,294人・対象面積1,128.47haの調査を実施し、回答率44%であった。回答の結果は、市に委託を希望する方が178人(312.02ha)、自己管理を希望する方が120人(252.55ha)であった。今後の整備の方向性については、初年度に意向調査、2年目に森林現況調査、3年目に集積計画と森林整備の3カ年サイクルで実施する予定である。

令和4年第5回定例会 請願・議員提案審査結果

請 願

件 名	提 出 者	結 果
【請願第2号】 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長 中山 幸男 外 187 名 【紹介議員】 茅根 猛	採 択
【請願第3号】 旧郡戸小学校施設利活用に関する請願	旧郡戸小学校施設利活用運営検討委員会 委員長 綿引 優 外 1,203 名 【紹介議員】 成井小太郎	不採択

議員提案

件 名	提 出 者	結 果
【議員提案第4号】 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について	提出者 小室 信隆 賛成者 益子 慎哉、宇野 隆子、 高木 将、藤田 謙二、 根本 仁	原案可決

意見書を関係大臣あてに提出しました

教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書

学校現場では、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。また、新型コロナウイルス感染症対策にともない新たな業務も発生しています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

2021年3月の義務標準法改正により、小学校の学級編制標準は段階的に35人に引き下げられるものの、今後は、小学校に留まることなく、中学校・高等学校での35人学級の早期実施も必要です。加えて、きめ細かい教育をすすめるためには、さらなる学級編制標準の引き下げ、少人数学級の実現が必要です。

一方、厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。義務教育費国庫負担制度については、「三位一体改革」の中で2006年度に国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

行政視察にお越しいただきました

日 時	議会名	主 な 視 察 項 目
7月13日(水)	宮城県東松島市議会	移住・定住促進と子育て支援について
〃 27日(水)	宮城県丸森町議会	道の駅ひたちおおたについて



12月定例会開催のお知らせ

◇日程 12月1日(木)～12月15日(木)

◇場所・時間 市役所4階議場 午前10時～

月 日	会 議	事 項	月 日	会 議	事 項
12月1日(木)	本会議	開会・議案説明	12月8日(木)	常任委員会	総務委員会
5日(月)	本会議	一般質問	9日(金)	常任委員会	文教民生委員会
6日(火)	本会議	一般質問	12日(月)	常任委員会	産業建設委員会
7日(水)	本会議	議案質疑	15日(木)	本会議	委員長報告・採決・閉会

議会運営委員会

7月21日、第4回臨時会の会期及び日程、第5回定例会の会期について審議し、「ひたちおたお知らせ版」及び市内施設・各支所窓口へ掲示することとした。8月19日には第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限並びに議案質疑の方法、決算特別委員会の設置について。9月1日には一般質問通告者について。15日には、追加議案、最終日の日程、人事案件について協議を行った。



議会傍聴にかかる 新型コロナウイルス感染症拡大防止のお願い

傍聴される方は、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用や手指消毒、傍聴席では間隔をあけて着席いただきますよう、ご協力をお願いいたします。なお、本会議はインターネット中継(生中継・録画中継)を配信していますので、ご視聴くださるようお願いいたします。

議会日誌

- 7月13日 宮城県東松島市議会行政視察
- 15日 広報委員会
- 21日 議会運営委員会・広報委員会・茨城県市議会議長会研修会
- 22日 茨城県市議会議長会研修会
- 27日 宮城県丸森町議会行政視察
- 8月8日 新任議員研修会
- 9日 全員協議会・新任議員研修会
- 10日 新任議員研修会
- 12日 議長経験者会議
- 17日 全員協議会
- 19日 第4回市議会臨時会・議会運営委員会・全員協議会・議員研修
- 9月1日 第5回定例会(開会・議案説明)・議会運営委員会
- 5日 本会議(一般質問)
- 6日 本会議(一般質問)・総務・文教民生委員会正副委員長研修会
- 7日 本会議(議案質疑)・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会
- 8日 総務委員会・総務委員会協議会
- 9日 文教民生委員会
- 12日 産業建設委員会・産業建設委員会所管事務調査
- 14日 決算特別委員会
- 15日 決算特別委員会・議会運営委員会・全員協議会
- 21日 本会議(委員長報告・採決・閉会)・総務委員会
- 29日 県北市議会議長会定例会

編集後記

議会だより第170号では第4回臨時会、第5回定例会の主な内容を掲載いたしました。7月の議員改選に伴い、広報委員会も新たな委員の構成でスタートし、今回から「議会だより」の編集を担当してまいります。編集に当たっては、市民の皆様に分かりやすく、読みやすく、親しまれる「議会だより」になるように取り組んでまいりますので、これからもよろしく願いいたします。



広報委員会

委員長 深谷 渉 副委員長 菊池 勝美
委員 茅根 猛 委員 小室 信隆
〃 森山 一政 〃 根本 仁
〃 石川 剛